

特集 2×4工法オープン化40周年上

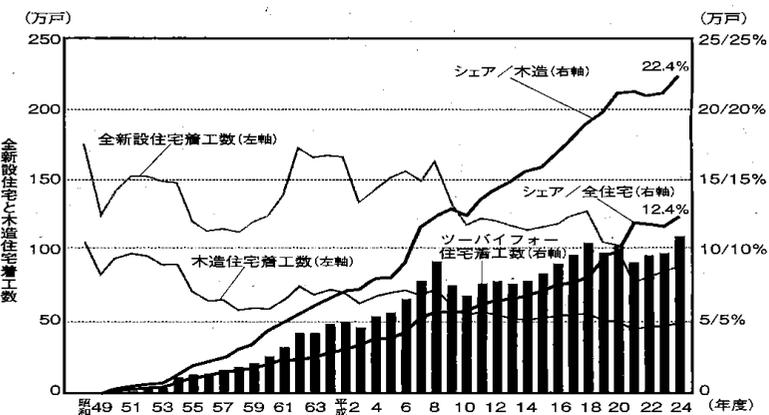
2×4工法のオープン家を支えるのではなく、40年前よりも合板などの住宅に適合した耐震性能も有効に生かされている。面材として囲うことで、壁面間の隙間がない。この点は、プレハブ工法も同じだが、プレハブ工法が鉄、2×4工法が木材で枠を形成するた

昨年は過去最高の着工数

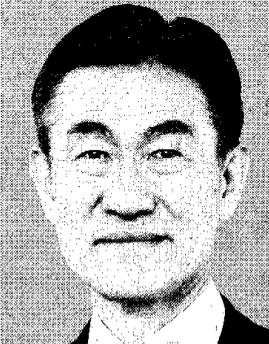
シエラ12.2%に向上

「40年前よりも合板などの住宅に適合した耐震性能も有効に生かされている。面材として囲うことで、壁面間の隙間がない。この点は、プレハブ工法も同じだが、プレハブ工法が鉄、2×4工法が木材で枠を形成するた

拡大するツーバイフォー住宅の着工戸数



この答えとして、同... ク構造は、地震や台風... 得したのか。... 工法がオープン工法で... あるとともに、独自の... 研究も行われ、日本で... 進化してきたことが大... 軸組工法とは違い柱で... 今年で2×4工法は、... オープン化から40周年を... 迎える。1974(昭和... 49)年にオープン化さ... れ、昨年度まで累積で... 230万戸を達成する... ことができた。また2... 013年度は、全体の... 住宅着工数の好調さも... あったが、2×4工法... での着工数は初めて12... 万戸を超え、12万520... 戸と過去最高を記録、住... 宅におけるシェアも12... 2%になり、日本の住宅... 市場に2×4工法が浸透... したことが実感できる結... 果となった。



工法の更なる利用 拡大に向け邁進

日本ツーバイフォー建築協会会長 市川俊英氏

このような結果が得られたのは、オープン工法で幅広く利用してもらえたこと、また日本で住宅に使いやすいように2×4工法の研究活動を行ってきた協会、会員企業... 今年で2×4工法は、オープン化から40周年を迎える。1974(昭和49)年にオープン化され、昨年度まで累積で230万戸を達成することができた。また2013年度は、全体の住宅着工数の好調もあったが、2×4工法での着工数は初めて12万戸を超え、12万5200戸と過去最高を記録、住宅におけるシェアも12.2%になり、日本の住宅市場に2×4工法が浸透したことが実感できる結果となった。

このように結果が得られたのは、オープン工法で幅広く利用してもらえたこと、また日本で住宅に使いやすいように2×4工法の研究活動を行ってきた協会、会員企業... 今年で2×4工法は、オープン化から40周年を迎える。1974(昭和49)年にオープン化され、昨年度まで累積で230万戸を達成することができた。また2013年度は、全体の住宅着工数の好調もあったが、2×4工法での着工数は初めて12万戸を超え、12万5200戸と過去最高を記録、住宅におけるシェアも12.2%になり、日本の住宅市場に2×4工法が浸透したことが実感できる結果となった。

このように結果が得られたのは、オープン工法で幅広く利用してもらえたこと、また日本で住宅に使いやすいように2×4工法の研究活動を行ってきた協会、会員企業... 今年で2×4工法は、オープン化から40周年を迎える。1974(昭和49)年にオープン化され、昨年度まで累積で230万戸を達成することができた。また2013年度は、全体の住宅着工数の好調もあったが、2×4工法での着工数は初めて12万戸を超え、12万5200戸と過去最高を記録、住宅におけるシェアも12.2%になり、日本の住宅市場に2×4工法が浸透したことが実感できる結果となった。

このように結果が得られたのは、オープン工法で幅広く利用してもらえたこと、また日本で住宅に使いやすいように2×4工法の研究活動を行ってきた協会、会員企業... 今年で2×4工法は、オープン化から40周年を迎える。1974(昭和49)年にオープン化され、昨年度まで累積で230万戸を達成することができた。また2013年度は、全体の住宅着工数の好調もあったが、2×4工法での着工数は初めて12万戸を超え、12万5200戸と過去最高を記録、住宅におけるシェアも12.2%になり、日本の住宅市場に2×4工法が浸透したことが実感できる結果となった。

このように結果が得られたのは、オープン工法で幅広く利用してもらえたこと、また日本で住宅に使いやすいように2×4工法の研究活動を行ってきた協会、会員企業... 今年で2×4工法は、オープン化から40周年を迎える。1974(昭和49)年にオープン化され、昨年度まで累積で230万戸を達成することができた。また2013年度は、全体の住宅着工数の好調もあったが、2×4工法での着工数は初めて12万戸を超え、12万5200戸と過去最高を記録、住宅におけるシェアも12.2%になり、日本の住宅市場に2×4工法が浸透したことが実感できる結果となった。

